

ロボット戦略II 世界成長ファンド

愛称: あんしんロボ

第11期運用報告書（全体版）

（決算日 2023年11月27日）

◆当ファンドの仕組みは次の通りです。


商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	2018年7月17日から2028年11月27日まで	
運用方針	値上がり益の獲得を目指して運用を行います。	
主要運用対象	アイルランド籍投資法人「マン・ファンズ・VI plc」のサブファンドである「マン・AHL・ターゲットリスクー日本円クラス（ヘッジ付）」および国内の証券投資信託である「T&Dマネーアカウントマザーファンド」を主要投資対象とします。	
	マン・ファンズ・VI plcーマン・AHL・ターゲットリスクー日本円クラス（ヘッジ付）	デリバティブ取引を積極的に活用し、世界各国の株価指数先物、債券先物、インフレ連動債、クレジット・デフォルト・スワップ、コモディティ・インデックス・スワップ等を主要投資対象とします。
	T&Dマネーアカウントマザーファンド	わが国の国債、公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。株式への直接投資は行いません。外貨建資産への直接投資は行いません。有価証券先物取引等の派生商品取引の指図は行いません。	
分配方針	毎決算時（5月と11月の各25日、休業日の場合は翌営業日）に分配を行います。分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。	

お客様へ

毎々格別のお引立てにあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、「ロボット戦略II 世界成長ファンド」は、2023年11月27日に第11期決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後ともより一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

 T&Dアセットマネジメント株式会社

〒108-0014 東京都港区芝5-36-7

お問い合わせ先

投信営業部 03-6722-4810

（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

<https://www.tdasset.co.jp/>

最近5期の運用実績、基準価額の推移等

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			債券組入比率	債券先物比率	マン・ファンズ・VI plc-マン・AHL・ターゲットリスク-日本円クラス(ヘッジ付)組入比率	純資産額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率				
7期(2021年11月25日)	円 10,114	円 1,100	% 11.7	% —	% —	% 93.1	百万円 4,366
8期(2022年5月25日)	9,110	0	△ 9.9	—	—	95.5	4,096
9期(2022年11月25日)	8,567	0	△ 6.0	—	—	95.9	3,692
10期(2023年5月25日)	8,417	0	△ 1.8	—	—	95.9	3,379
11期(2023年11月27日)	8,409	0	△ 0.1	—	—	98.2	3,191

(注) 基準価額および分配金は1万円当たり。基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、債券組入比率および債券先物比率は実質比率を記載しております。

(注) 先物比率=買建比率-売建比率

(注) 当ファンドは、特定の指数に連動すること・指数を上回ることを目的として運用していないため、また、運用方針に対し適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は設定しておりません。

当期中の基準価額等の推移

年月日	基準価額		債券組入比率	債券先物比率	マン・ファンズ・VI plc-マン・AHL・ターゲットリスク-日本円クラス(ヘッジ付)組入比率
		騰落率			
期首(前期末) 2023年5月25日	円 8,417	% —	% —	% —	% 95.9
5月末	8,366	△ 0.6	—	—	96.0
6月末	8,514	1.2	—	—	98.0
7月末	8,692	3.3	—	—	95.4
8月末	8,486	0.8	—	—	96.3
9月末	8,309	△ 1.3	—	—	97.0
10月末	8,146	△ 3.2	—	—	97.0
期末 2023年11月27日	8,409	△ 0.1	—	—	98.2

(注) 基準価額は1万円当たり。期末基準価額は分配金込み。騰落率は期首比。

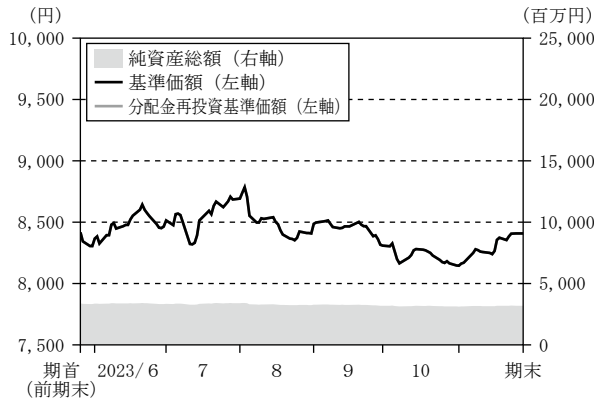
(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、債券組入比率および債券先物比率は実質比率を記載しております。

(注) 先物比率=買建比率-売建比率

(注) 当ファンドは、特定の指数に連動すること・指数を上回ることを目的として運用していないため、また、運用方針に対し適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は設定しておりません。

当期の運用状況と今後の運用方針

■ 基準価額等の推移



第11期首：8,417円
 第11期末：8,409円 (既払分配金 0円)
 騰落率：△0.1% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、期首(2023年5月25日)の値が基準価額と同一となるように指数化しています。
- (注) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額の主な変動要因

高位に組入れている「マン・ファンズ・VI plc-マン・AHL・ターゲットリスクー日本円クラス(ヘッジ付)」において、国債セクターから損失が発生しましたが、株式、社債、コモディティ・セクターから収益を獲得し、僅かに上昇しました。基準価額(分配金再投資ベース)は信託報酬等によりほぼ横ばいとなりました。

■ 組入ファンドの当期中の騰落率

組入ファンド	騰落率
マン・ファンズ・VI plc-マン・AHL・ターゲットリスクー日本円クラス(ヘッジ付)	0.4%
T&Dマネーアカウントマザーファンド	0.0

■ 投資環境

【株式市場】

期初は、米連邦債務上限引上げ交渉難航や米利上げ継続の可能性から上値の重い展開でしたが、2023年6月上旬には連邦債務上限引上げ問題が決着し、その後も世界的なインフレ鈍化傾向から利上げ長期化観測が後退した一方で、雇用改善を背景に消費主導で景気は底堅く推移しリスク選好姿勢が強まったことから、7月にかけて株価は上昇基調となりました。8月から9月には、米経済の想定以上の強さから利上げ休止時期の後ずれ観測が高まり、また中国の不動産開発業者の経営不安から景気先行き懸念が強まったこと、原油高に伴うインフレ再燃リスクなどを材料に株価は軟調推移となりました。10月には、米国中心に長期金利が上昇し、月上旬のイスラエル紛争勃発により原油高再燃が意識されたこともあり、株価はじり安基調が続きました。その後、期末にかけては、欧米ともに景気の減速傾向やインフレ鈍化が確認され、利上げ休止観測が高まるなか株価は反騰しました。

【債券市場】

期初は、米国は堅調な経済指標を受け利上げ休止観測が後退し、米債務上限問題も重しとなり金利が上昇しました。欧州は予想以上のインフレ率の鈍化から金利は低下し、日本は米金利上昇から

の圧力と金融緩和策の綱引きでほぼ横ばいとなりました。2023年6月から7月にかけても、米国は追加利上げの可能性が拭えず金利は上昇し、欧州は利上げ継続と終了観測が交錯するなか金利はじり高となり、日本は、6月は金融緩和政策維持で金利が低下しましたが、7月は金融政策修正を受け金利は上昇しました。8月から10月にかけては、米国は堅調な経済指標が続き金融引締め長期化観測が強まり、国債格下げや国債増発、原油高に伴うインフレ再燃への懸念等もあり、金利は上昇しました。日本も米金利上昇や金融政策修正を受け金利が上昇しました。欧州は、9月は根強い金融引締め観測や財政リスクが意識され金利が上昇しましたが、8月と10月は金融引締め観測と域内景況感悪化やインフレ率の鈍化など強弱交錯し方向感を欠く展開となりました。その後、期末にかけては、欧米の中銀が政策金利を据え置き景気減速やインフレ率の鈍化が確認されるなか、各国とも金利は低下しました。

【その他市場】

インフレ連動債は、期初から2023年6月にかけては、米国の利上げ継続観測から実質金利が上昇し、下落しました。7月も、追加利上げの可能性が拭えない米国、英国ではインフレ連動債は軟調でしたが月間ではほぼ横ばいとなり、欧州のインフレ連動債はインフレ率が目標水準を上回るなか、実質金利低下により僅かながら上昇となりました。8月から9月にかけては、米国、欧州ともに金融引締め長期化観測が強まり、国債金利が大きく上昇した一方で、インフレ率は鈍化し、実質金利上昇からインフレ連動債は下落しました。10月は、米国では国債金利の上昇が続くなかインフレ連動債は小幅下落となりましたが、欧州では利上げ停止や景況感悪化などから金利上昇圧力が和らぎ横ばい推移となりました。その後、期末にかけては、欧米ともに景気減速やインフレ率鈍化が確認され、国債金利低下に伴い実質金利が低下し、インフレ連動債は上昇しました。

社債は、期初から6月にかけては、市場ボラティリティが低下するなか、米国、欧州ともに投資適格債からハイ・イールド債まで幅広く信用スプレッド（信用リスクを反映した上乗せ金利）が縮小し、社債価格は上昇しました。7月は、金融政策を巡る思惑から金利が上下しましたが、社債価格の上昇が続きました。特にハイ・イールド債は、景気的良好さで優る米国社債が欧州に比べ堅調となりました。8月は、堅調な経済指標を受け金融引締め長期化観測が再燃し、金利が大幅に上昇するなか社債価格は上値の重い展開となりました。9月から10月にかけては、金利上昇に伴う景気先行き懸念が強まり、米国の投資適格社債、ハイ・イールド債や欧州のハイ・イールド債は信用スプレッドが拡大し下落する展開となりました。その後、期末にかけては、欧米各国で政策金利が据え置かれ、景気減速やインフレ率の鈍化が確認されるなか、金利は低下基調となり社債価格は上昇しました。

コモディティは、期初は、中国、欧州の低調な経済指標を受け需要減退懸念から原油等のエネルギー価格が下落しました。6月は、予想を下回る原油在庫水準やOPECプラスの減産を受け原油価格は上昇し、またロシアの民間軍事会社の反乱等を材料に天然ガス価格も上昇しました。その後、7月から9月も、米利上げ継続や中国景気に対する懸念から下落する局面もありましたが、原油の供給逼迫見通しや米景気見通しの改善等から原油価格の上昇が続きました。一方、金属価格は、7月は米景気悪化懸念の後退から上昇しましたが、8月には金利上昇に伴う景気見通しの悪化、また中国の不動産市況悪化や景気不安等から下落しました。9月は、原油高が続きインフレ高止まり懸念が高まり金属価格は方向感を欠く展開となりました。10月には、中東情勢緊迫化やバルト海海底ガスパイプライン破壊工作の疑い等からエネルギー価格は一時上昇しましたが、金利上昇に伴う景況感悪化から原油やベース金属の価格は下落しました。一方、安全資産として選好され金価格は上昇しました。11月以降、エネルギー価格は軟調、ベース金属価格は横ばい、金価格は底堅く推移しました。

【国内短期金融市場】

国庫短期証券3ヵ月物利回りは、期首の△0.19%から期末は△0.22%となりました。期中においては、国庫短期証券の入札に伴う需給悪化懸念などが金利上昇要因となり、日銀の買入オペや金融機関の担保需要などが金利低下要因となりました。

■ 当該投資信託のポートフォリオ

【当ファンド】

「マン・ファンズ・VI plc－マン・AHL・ターゲットリスクー日本円クラス（ヘッジ付）」の組入比率は概ね高位を保ちました。また、「T&Dマネーアカウントマザーファンド」を組入れました。

【マン・ファンズ・VI plc－マン・AHL・ターゲットリスクー日本円クラス（ヘッジ付）】

世界各国の株価指数先物、債券先物、インフレ連動債、クレジット・デフォルト・スワップ、コモディティ・インデックス・スワップ等の幅広い資産クラスを投資対象とし、コンピュータープログラムを利用してポジションを構築し、市場環境に応じてエクスポージャーを増減させることで、中期的な信託財産の成長を図ることを目的として運用を行いました。

【T&Dマネーアカウントマザーファンド】

国庫短期証券の利回りがマイナスで推移したため組入れを見送り、期を通じて組入比率は0%としました。資産については、全額コール・ローン等で運用を行いました。

■ 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドはベンチマークおよび参考指数がないため、本項目は記載しておりません。

■ 分配金

1万口当たりの分配金（税込み）は分配対象収益がないため、見送らせていただきました。

■ 今後の運用方針

【当ファンド】

「マン・ファンズ・VI plc－マン・AHL・ターゲットリスクー日本円クラス（ヘッジ付）」の組入比率を高位に保ち、「T&Dマネーアカウントマザーファンド」を組入れた運用を行う方針です。

【マン・ファンズ・VI plc－マン・AHL・ターゲットリスクー日本円クラス（ヘッジ付）】

世界各国の株価指数先物、債券先物、インフレ連動債、クレジット・デフォルト・スワップ、コモディティ・インデックス・スワップ等の幅広い資産クラスを投資対象とし、コンピュータープログラムを利用してポジションを構築し、市場環境に応じてエクスポージャーを増減させることで、中期的な信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。

【T&Dマネーアカウントマザーファンド】

日本経済は、国内外における新型コロナウイルスの流行の影響を受けながらも、緩やかな持ち直しの動きがみられます。インフレ率については、プラス圏で推移していくと予想されます。こうしたなか、日銀の「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」が金利抑制要因として作用することから、国内金利は低位で推移すると予想します。

相対的に金利リスクの高い長期債への投資は見送り、国庫短期証券や短期金融商品等を中心とした安定的な運用を行います。

1万口当たりの費用明細 (2023年5月26日から2023年11月27日まで)

費用の明細

項目	当期		項目の概要
	2023/5/26～2023/11/27		
	金額	比率	
平均基準価額	8,418円		期中の平均基準価額です。
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	39円 (14) (23) (1)	0.458% (0.168) (0.274) (0.017)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 運用財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用 (監査費用)	1 (1)	0.009 (0.009)	(b) その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	40	0.467	

(注) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

なお、その他費用は、当ファンドが組入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 平均基準価額の円未満は切捨て、それ以外の各金額は項目ごとに四捨五入してあります。

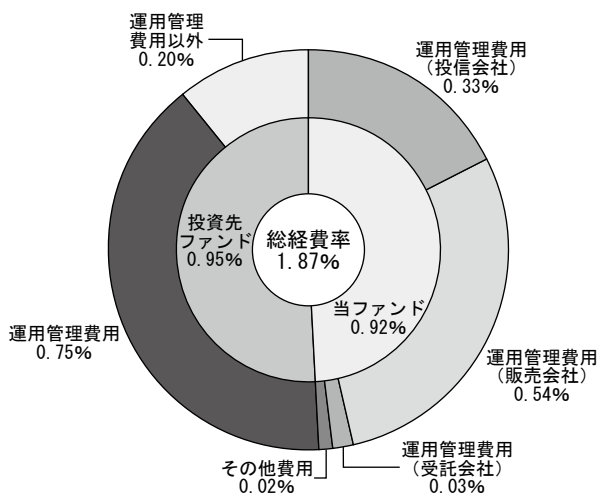
(注) 各項目の費用は、当ファンドが組入れている投資信託証券(親投資信託を除く。)が支払った費用を含みません。

(注) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は、1.87%です。



総経費率 (①+②+③)	1.87%
①当ファンドの費用の比率	0.92%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.75%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.20%

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券(親投資信託を除く)です。

(注) ①の費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

売買および取引の状況 (2023年5月26日から2023年11月27日まで)

(1) 投資信託証券

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国 (邦貨建)	マン・ファンズ・VI plc-マン・AHL・ター ゲットリスクー日本円クラス (ヘッジ付)	口 —	千円 —	口 9,937	千円 122,000

(注) 金額は受渡代金。単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託受益証券の設定、解約状況

当期における設定、解約はありません。

利害関係人との取引状況等 (2023年5月26日から2023年11月27日まで)

当期における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細 (2023年11月27日現在)

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ア ン ド 名	期首 (前期末)	当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額	比 率
マン・ファンズ・VI plc-マン・AHL・ター ゲットリスクー日本円クラス (ヘッジ付)	口 271,859	口 261,922	千円 3,134,324	% 98.2

(注) 比率は純資産総額に対する評価額の比率。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	期首 (前期末)	当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額	
T&Dマネーアカウントマザーファンド	千口 49	千口 49	千円 49	

(注) T&Dマネーアカウントマザーファンド全体の受益権口数は99千口です。

(注) 単位未満は切捨て。

投資信託財産の構成 (2023年11月27日現在)

項 目	当 期	末
	評 価 額	比 率
	千円	%
マン・ファンズ・VI plc-マン・AHL・ターゲットリスクー日本円クラス (ヘッジ付)	3,134,324	97.3
T & D マネーアカウントマザーファンド	49	0.0
コール・ローン等、その他	87,971	2.7
投資信託財産総額	3,222,344	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

資産、負債、元本および基準価額ならびに損益の状況

資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年11月27日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	3,222,344,226円
コール・ローン等	87,970,023
マン・ファンズ・VI plc-マン・AHL・ターゲットリスクー日本円クラス (ヘッジ付) (評価額)	3,134,324,262
T & D マネーアカウントマザーファンド (評価額)	49,941
(B) 負 債	30,661,719
未 払 解 約 金	15,370,515
未 払 信 託 報 酬	14,998,463
未 払 利 息	147
そ の 他 未 払 費 用	292,594
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	3,191,682,507
元 本	3,795,561,697
次 期 繰 越 損 益 金	△ 603,879,190
(D) 受 益 権 総 口 数	3,795,561,697口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C/D)	8,409円

(注) 期首元本額 4,015,013,257円
 期中追加設定元本額 132,074,029円
 期中一部解約元本額 351,525,589円

(注) 元本の欠損
 当期末現在、純資産総額は元本を下回っており、その差額は603,879,190円です。

(注) 1口当たり純資産額は0.8409円です。

分配金の計算過程

計算期間末における費用控除後の配当等収益 (0円) および費用控除後の有価証券売買等損益 (0円) より、分配対象収益は0円 (1万口当たり0円) となりましたので、当期の分配は見送らせていただきました。

損益の状況

当期 自2023年5月26日 至2023年11月27日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 收 益	△ 39,675円
支 払 利 息	△ 39,675
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	12,333,313
売 買 益	15,556,080
売 買 損	△ 3,222,767
(C) 信 託 報 酬 等	△ 15,291,057
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△ 2,997,419
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 560,200,589
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 40,681,182
(配 当 等 相 当 額)	(△ 5,608)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 40,675,574)
(G) 合 計 (D+E+F)	△ 603,879,190
(H) 收 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△ 603,879,190
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 40,681,182
(配 当 等 相 当 額)	(△ 5,608)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 40,675,574)
繰 越 損 益 金	△ 563,198,008

(注) 損益の状況の中で

(B) 有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(C) 信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

分配金のご案内

分配金および分配原資の内訳 (単位:円・%、1万口当たり・税引前)

項目	当期
	2023年5月26日 ～2023年11月27日
当期分配金	0
(対基準価額比率)	—
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	0

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

補足情報

T&Dマネーアカウントマザーファンドにおける主要な売買銘柄

当期における売買はありません。

T&Dマネーアカウントマザーファンドの組入資産の明細

当期末における組入れはありません。

組入投資信託証券の内容

マン・ファンズ・VI plc－マン・AHL・ターゲットリスクー日本円クラス（ヘッジ付）

◆当ファンドの仕組みは次の通りです。

分 類	アイルランド籍／外国投資法人／円建
運用の基本方針	中期的な信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。
主要投資対象	デリバティブ取引を積極的に活用し、世界各国の株価指数先物、債券先物、インフレ連動債、クレジット・デフォルト・スワップ、コモディティ・インデックス・スワップ等を主要投資対象とします。
投資態度	<ul style="list-style-type: none"> ・投資運用会社独自の数量モデル「マン・ターゲットリスク戦略」に基づき、デリバティブ取引を積極的に活用します。 ・世界各国の株価指数先物、債券先物、インフレ連動債、クレジット・デフォルト・スワップ、コモディティ・インデックス・スワップ等の幅広い資産クラスに投資します。 ・システマチック・アルゴリズムを利用してポジションを構築し、市場環境に応じてエクスポージャーを増減させます。 ・目標ボラティリティ水準を維持することにより、あらゆる市場環境において超過収益の獲得を目指します。なお、目標ボラティリティは10%とします。 ・デリバティブ取引において、レバレッジを活用します。 ・投資運用会社の判断により、ショートポジションを構築して保有しているロングポジションを相殺し、ポジションを削減する場合があります。 ・資金動向や市況動向等によっては、上記のような運用が行われない場合があります。
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・有価証券（先物等のデリバティブ取引は含みません。）の空売りは行いません。 ・純資産総額の10%を超える借入れは行いません。 ・一発行会社の発行する譲渡可能な証券、金融市場証券の組入れは、原則として10%以下とします。 ・店頭デリバティブ取引におけるカウンターパーティーへのリスクエクスポージャーは、原則として純資産総額の5%以下とします。
決 算 日	毎年12月31日
分 配 方 針	原則として分配は行いません。
管 理 会 社	マン・アセット・マネジメント（アイルランド）リミテッド
投資運用会社	AHL パートナーズ LLP

※次ページ以降の記載は、マン・グループ・ジャパン・リミテッドより入手した「マン・ファンズ・VI plc－マン・AHL・ターゲットリスク」の監査済報告書および保有明細をもとに作成しております。当社は、その内容の正確性・完全性を保証するものではありません。

※「マン・ファンズ・VI plc－マン・AHL・ターゲットリスクー日本円クラス（ヘッジ付）」は、「マン・ファンズ・VI plc」のサブファンドである「マン・AHL・ターゲットリスク」が発行する円建て外国投資信託証券です。

マン・ファンズ・VI plc—マン・AHL・ターゲットリスク

(1) 損益計算書

計算期間：2022年1月1日～2022年12月31日

単位：米ドル

収益

損益通算後の金融資産・負債の純増減額 (1, 205, 184, 078)

収益合計 (1, 205, 184, 078)

費用

運用報酬 37, 663, 941

事務代行費用 13, 856, 491

保管費用 655, 613

弁護士費用 93, 919

監査費用 53, 509

役員報酬 14, 103

その他費用 1, 233, 936

合計 53, 571, 512

払い戻し費用 6, 613, 203

費用合計 46, 958, 309

財務費用

受益証券保有者への分配額 457, 692

457, 692

受益証券保有者に帰属する純損益

(1, 252, 600, 079)

(注) 日付は現地基準です。

(注) () 書きは負数です。

(注) 「マン・ファンズ・VI plc—マン・AHL・ターゲットリスク」における「日本円クラス（ヘッジ付）」の持分比率は6.1%です。なお、持分比率は監査済報告書の情報をもとに当社が算出したものです。

(2) 組入資産の明細

作成基準日：2022年12月31日

(A) 国債

銘柄名	数量	評価額
フランス		米ドル
France Treasury Bill BTF 0.10% 25/07/2031	80,474,800	82,202,619
French Discount Treasury Bill 0% 06/09/2023	50,000,000	52,454,003
French Discount Treasury Bill 0% 09/08/2023	50,000,000	52,558,327
French Discount Treasury Bill 0% 12/07/2023	100,000,000	105,496,595
French Discount Treasury Bill 0% 14/06/2023	50,000,000	52,877,702
French Discount Treasury Bill 0% 17/05/2023	50,000,000	52,975,889
French Discount Treasury Bill 0% 19/04/2023	50,000,000	53,069,807
French Discount Treasury Bill 0% 22/02/2023	50,000,000	53,255,241
French Discount Treasury Bill 0% 22/03/2023	50,000,000	53,171,996
French Discount Treasury Bill 0% 25/01/2023	50,000,000	53,334,751
小計		611,396,930
ドイツ		
Deutsche Bundesrepublik Inflation Linked Bond 0.1% 15/04/2033	91,248,950	95,546,318
イギリス		
United Kingdom Gilt Inflation Linked I/L 0.13% 10/08/2031	69,044,670	83,593,268
アメリカ		
United States Treasury Bill 0% 02/03/2023	100,000,000	99,314,206
United States Treasury Bill 0% 04/05/2023	100,000,000	98,510,207
United States Treasury Bill 0% 06/04/2023	100,000,000	98,909,211
United States Treasury Bill 0% 08/06/2023	100,000,000	98,058,468
United States Treasury Bill 0% 09/02/2023	100,000,000	99,604,384
United States Treasury Bill 0% 09/03/2023	100,000,000	99,236,373
United States Treasury Bill 0% 16/02/2023	100,000,000	99,506,884
United States Treasury Bill 0% 16/03/2023	100,000,000	99,155,914
United States Treasury Bill 0% 20/04/2023	100,000,000	98,722,855
United States Treasury Bill 0% 23/02/2023	100,000,000	99,401,769
United States Treasury Bill 0% 23/03/2023	100,000,000	99,078,128
United States Treasury Bill 0% 25/05/2023	50,000,000	49,115,756
United States Treasury Bill 0% 27/04/2023	100,000,000	98,609,554
United States Treasury Inflation Linked IX N/B 0.13% 15/01/2032	11,822,690	10,346,619
United States Treasury Inflation Linked IX N/B 0.13% 15/04/2027	127,680,410	118,965,603
United States Treasury Inflation Linked IX N/B 0.63% 15/07/2032	125,101,240	114,600,852
小計		1,481,136,783
合計		2,271,673,299

(B) クレジット・デフォルト・スワップ

売り		
銘柄名	数量	評価額
欧州		米ドル
ITraxx Europes38V1 5 Years 100 Obps 20 December 2027 GS	(525,000,000)	2,405,190
ITraxx Xovers38V1 5 Years 500 Obps 20 December 2027 GS	(185,000,000)	1,971,324
小計		4,376,514
アメリカ		
CDX Nahys39V1 5 Years 500 Obps 20 December 2027 JPM	(260,000,000)	1,513,008
CDX Naigs39V1 5 Years 100 Obps 20 December 2027 BC	(645,000,000)	5,138,785
小計		6,651,793
合計		11,028,307

(C) トータル・リターン・スワップ

銘柄名	数量	評価額
アメリカ		米ドル
BBG Commex AG&LV Capital Partners	3,101,000	(25,900,241)
合計		(25,900,241)

(D) 先物取引

銘柄名	買/売	数量	評価額
香港			米ドル
HSCEI Index Futures January 2023	買	641	227,849
Hang Seng Index Futures January 2023	買	248	282,468
小計			510,317
シンガポール			
SGX Nifty 50 Index Futures January 2023	買	160	33,591
FTSE China A50 Index Futures January 2023	買	2,776	295,829
小計			329,420
アメリカ			
United States 2 Years Treasury Note CBT Futures March 2023	買	20	719
合計			840,456

銘柄名	買/売	数量	評価額
オーストラリア			米ドル
Australian 10 Years Bond Futures March 2023	買	1,337	(5,506,397)
Australian 3 Years Bond Futures March 2023	買	40	(32,867)
SPI 200 Index Futures March 2023	買	622	(1,619,341)
小計			(7,158,605)
カナダ			
Canadian 10 Years Bond Futures March 2023	買	651	(1,421,927)
S&P/TSX 60 Index Futures March 2023	買	631	(3,675,877)
小計			(5,097,804)
フランス			
CAC 40 10 Euro Index Futures January 2023	買	587	(1,583,175)
ドイツ			
DAX Index Future March 2023	買	130	(1,766,766)
EURO BOBL Futures March 2023	買	31	(136,363)
EURO BTP Futures March 2023	買	705	(6,346,746)
EURO BUND Futures March 2023	買	985	(8,780,186)
EURO BUXL 30 Years Bond Futures March 2023	買	102	(2,717,795)
EURO OAT Futures March 2023	買	583	(5,469,133)
EURO Stoxx 50 Index Futures March 2023	買	1,889	(2,959,363)
Stoxx Euro ESG Index Futures March 2023	買	129	(100,418)
Swiss Market Index Futures March 2023	買	759	(2,858,906)
小計			(31,135,676)
イタリア			
FTSE/MIB Index Futures March 2023	買	295	(1,315,350)
日本			
Japan OSE 10 Years Bond March 2023	買	224	(4,463,339)
TOPIX Index Futures March 2023	買	1,004	(3,944,558)
小計			(8,407,897)

銘柄名	買/売	数量	評価額
オランダ			米ドル
Amsterdam Index Futures January 2023	買	249	(1,857,826)
シンガポール			
FTSE Taiwan Index Futures January 2023	買	448	(123,735)
MSCI Singapore Index Futures December 2023	買	880	(43,114)
Nikkei 225 (SGX) Index Futures March 2023	買	890	(5,699,461)
小計			(5,866,310)
南アフリカ			
FTSE/JSE Top 40 Index Futures March 2023	買	269	(360,864)
韓国			
Korea 10 Years Bond Futures March 2023	買	698	(1,866,240)
Korea 3 Years Bond Futures March 2023	買	26	(16,552)
KOSPI2 Index Futures March 2023	買	868	(2,465,049)
小計			(4,347,841)
スウェーデン			
OMXS30 ESG Index Futures January 2023	買	64	(53,648)
OMXS30 Index Futures January 2023	買	2,275	(1,640,988)
小計			(1,694,636)
イギリス			
FTSE 100 Index Futures March 2023	買	1,086	(39,975)
Long Gilt Futures March 2023	買	588	(4,562,953)
小計			(4,602,928)
アメリカ			
E-mini S&P 500 ESG Index Futures March 2023	買	25	(98,230)
Nasdaq 100 E-mini Index Futures March 2023	買	368	(4,763,688)
S&P500 E-mini Index Futures March 2023	買	857	(4,840,045)
United States 10 Years Treasury Note CBT Futures March 2023	買	3,151	(2,307,665)
United States 5 Years Treasury Note CBT Futures March 2023	買	61	(10,523)
United States Long Bond CBT Futures March 2023	買	849	(1,490,292)
United States Ultra Bond CBT Futures March 2023	買	1,023	(2,989,344)
小計			(16,499,787)
合計			(89,928,699)

(E) 為替先渡取引

通貨		評価額	評価損益
買い	売り		
		米ドル	米ドル
AUD	USD	641,646	6,427
CHF	USD	83,084,993	63,353
EUR	USD	30,213,610	63,284
EUR	USD	1,494,238,330	7,064,588
GBP	USD	176,828	31
SGD	USD	7,552,142	52,808
USD	CHF	35,987	41
USD	GBP	111,730,784	2,340,706
USD	GBP	66,445	136
合計			9,591,374

通貨		評価額	評価損益
買い	売り		
		米ドル	米ドル
BRL	USD	32,830,602	(451,749)
CHF	USD	10,335	(10)
GBP	USD	420,477,918	(2,827,163)
HKD	USD	108	—
JPY	USD	141,773,105	(79,109)
SEK	USD	241,094	(530)
USD	BRL	899,795	(7,667)
USD	CHF	228,911	(370)
USD	EUR	767,170,756	(8,456,022)
USD	EUR	36,057,067	(115,703)
USD	GBP	11,565	(2)
合計			(11,938,325)

(注) 日付は現地基準です。

(注) () 書きは負数です。

T & D マネーアカウントマザーファンド

運用報告書（全体版） 第11期（決算日 2023年9月11日）
（計算期間 2022年9月13日から2023年9月11日）

「T & D マネーアカウントマザーファンド」は、2023年9月11日に第11期決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

◆当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は原則無期限です。
運用方針	安定した収益の確保を目標として運用を行います。
主要運用対象	わが国の国債、公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。
組入制限	外貨建資産への投資は行いません。 株式への投資は行いません。

最近5期の運用実績、基準価額の推移等

最近5期の運用実績

決算期	基準価額		債組入比率	債先物比率	純資産額
	円	騰落率			
7期（2019年9月10日）	10,000	△0.1	—	—	百万円 2
8期（2020年9月10日）	9,995	△0.1	—	—	0.19858
9期（2021年9月10日）	9,995	0.0	—	—	0.099834
10期（2022年9月12日）	9,995	0.0	—	—	0.099834
11期（2023年9月11日）	9,995	0.0	—	—	0.099834

（注）基準価額は1万円当たり。

（注）先物比率＝買建比率－売建比率

（注）当ファンドは安定した収益の確保を目指すファンドであり、ベンチマークおよび参考指数はありません。

当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額 騰 落 率	債 組 入 比 率	券 率	債 先 物 比 率	券 率
期首 (前期末) 2022年 9 月12日	9,995	—	—	—	—
9 月末	9,995	0.0	—	—	—
10 月末	9,995	0.0	—	—	—
11 月末	9,995	0.0	—	—	—
12 月末	9,995	0.0	—	—	—
2023年 1 月末	9,995	0.0	—	—	—
2 月末	9,995	0.0	—	—	—
3 月末	9,995	0.0	—	—	—
4 月末	9,995	0.0	—	—	—
5 月末	9,995	0.0	—	—	—
6 月末	9,995	0.0	—	—	—
7 月末	9,995	0.0	—	—	—
8 月末	9,995	0.0	—	—	—
期 末 2023年 9 月11日	9,995	0.0	—	—	—

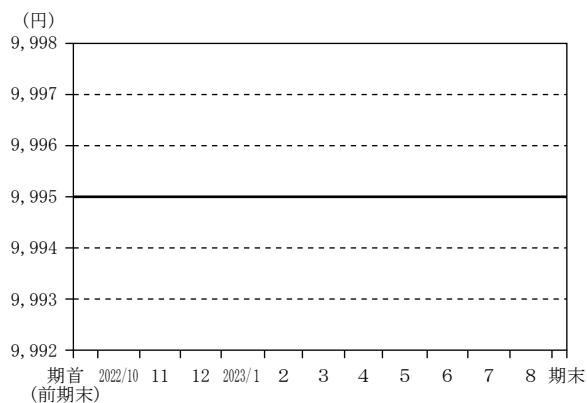
(注) 基準価額は1万円当たり。騰落率は期首比。

(注) 先物比率=買建比率-売建比率

(注) 当ファンドは安定した収益の確保を目指すファンドであり、ベンチマークおよび参考指数はありません。

当期の運用状況と今後の運用方針

■ 基準価額の推移



■ 基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首の9,995円からスタートし、期末も9,995円となりました。コール・ローン運用対象としており、基準価額の変動はありませんでした。

■ 投資環境

【国内短期金融市場】

国庫短期証券3ヵ月物利回りは、期首の△0.12%から期末は△0.14%となりました。期中においては、国庫短期証券の入札に伴う需給悪化懸念などが金利上昇要因となり、日銀の買入オペや担保需要などが金利低下要因となりました。

■ 当該投資信託のポートフォリオ

国庫短期証券の利回りがマイナスで推移したため組入れを見送り、期を通じて組入比率は0%としました。資産については、全額コール・ローン等で運用を行いました。

■ 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドはベンチマークおよび参考指数がないため、本項目は記載しておりません。

■ 今後の運用方針

日本経済は、雇用・所得環境が改善する下で緩やかな回復が続くことが期待されます。インフレ率については、プラス圏で推移していくと予想されます。こうしたなか、日銀は2023年7月の金融政策決定会合において長短金利操作の運用の柔軟化を決定しましたが、依然として金融緩和を継続する姿勢を示しており、国内金利は低位で推移すると予想します。

相対的に金利リスクの高い長期債への投資は見送り、国庫短期証券や短期金融商品等を中心とした安定的な運用を行います。

1万口当たりの費用明細 (2022年9月13日から2023年9月11日まで)

当期において発生した費用はありません。

売買および取引の状況 (2022年9月13日から2023年9月11日まで)

当期における売買はありません。

利害関係人との取引状況等 (2022年9月13日から2023年9月11日まで)

当期における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細 (2023年9月11日現在)

当期末における組入れはありません。

投資信託財産の構成 (2023年9月11日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 99	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	99	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

資産、負債、元本および基準価額ならびに損益の状況

資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年9月11日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	99,834円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	99,834
(B) 純 資 産 総 額 (A)	99,834
元 本	99,887
次 期 繰 越 損 益 金	△ 53
(C) 受 益 権 総 口 数	99,887口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (B / C)	9,995円

(注) 期首元本額 99,887円
期中追加設定元本額 0円
期中一部解約元本額 0円

(注) 元本の欠損
当期末現在、純資産総額は元本を下回っており、その差額は53円です。

(注) 1口当たり純資産額は0.9995円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本の内訳
ロボット戦略 世界分散ファンド 49,921円
ロボット戦略II 世界成長ファンド 49,966円

損益の状況

当期 自2022年9月13日 至2023年9月11日

項 目	当 期
(A) 前 期 繰 越 損 益 金	△53円
(B) 合 計 (A)	△53
次 期 繰 越 損 益 金 (B)	△53